

『神保原駅北まちづくり基本計画（案）』住民説明会 議事録

開催日時	令和5年2月4日（土） 午前10時00分～午前11時30分	開催場所	上里町役場4階 大会議室
対象	全町民	出席人数	16名
事務局	上里町まちづくり推進課 都市整備係		

協議内容

■ 1. 開会

■ 2. 山下町長あいさつ

■ 3. 上里町職員紹介

■ 4. 本日のスケジュール確認

—配布資料—

- ・神保原駅北まちづくり基本計画（案）
- ・まちづくりの実現に向けた動きと取り組み（案）

■ 5. 資料説明

「神保原駅北まちづくり基本計画（案）」・「まちづくりの実現に向けた動きと取り組み（案）」

事務局より説明

～約20分程度～

■ 6. 意見交換（P.2以降より掲載）

■ 7. 閉会

## ご意見・ご質問

(ご質問：住民)

- ・今日の説明会は42頁の全体スケジュールの「地域住民への説明会」になるのですか。

(回答：事務局)

- ・今日の説明会につきましては、まちづくり計画の内容の説明会になります。ご質問のありました42頁の「地域住民への説明会」につきましては、こちらは今、駅前通りの拡幅の検討も始めているところでございますが、その道路についての住民説明会を考えております。

(ご意見：住民)

- ・ということは、42頁の説明会はかなり具体的になってからの説明会ということになるのですね。今日の説明会は基本構想が基本計画に変わるという話ですけれども、非常に内容自体はその通りだろうと思うのですが具体性がほとんど無いものですから、基本計画がどのようなものなのか良く分かりませんでした。

(回答：事務局)

- ・まず昨年度策定したのが基本構想で、まちづくりの基本方針であります。基本計画は基本方針を受けて具体的な整備方針とそれに対する具体的な施策を示したものです。

(ご質問：住民)

- ・そうすると先ほどからご説明いただいた中で、短期・中期・長期と分かれておりますけれども、この短期にしてもいつからというのはまだ決まっていないということになるのですか。

①

(回答：事務局)

- ・こちらは5年、10年、20年というスパンでやっておりますが、まず短期としましてはこちらに書いてあります、まずは駅の北側を皆様に知っていただくということで、町内の方、町外の方はじめ、町内の方でも駅の北側は知っているけれどもなかなか町の中の細かいところまでは知らない方もいらっしゃいますから、そういうところを知っていただく取組を始めて、町外の方にもSNS等を通じてまず駅北を知ってもらおうという形で喚起を考えています。その後に中期、長期という形で20年スパンで考えているという形でお示ししています。

(ご質問：住民)

- ・それは良いのですが、5年間10年間といわれてもいつから始まっていつ頃終わるのが分からないと、どうなっているのかよく分からないので、短期と言われる時にはいつから始まっていつまでで短期だと出していただきたいです。いずれにせよ開発していかなくてはならないのだけれどもいつごろから実際具体的になって来るのが読み取れないところがあるので、今おっしゃったように住民とのかかわりがあるのでなかなか決められないというのがあるかもしれませんが大まかなところいつ頃からやるのか何年位でどういうふうになら終わってくるのかがある程度分からないとこちらとしても承諾しきれないと思います。

	<p>(回答：事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短期は基本計画が策定した後なので、来年度以降の取組になります。こちらの道路のスケジュールにつきましても令和5年度から順次始まっていくということになります。基本構想や基本計画といろいろあって分かりにくいところもあると思いますが、計画は大きなところから徐々に絞っていくので、基本計画、今回はあくまで全体像の整備はどういうものを作っていきますという方針、計画を策定させていただきますので、この後個別の、例えば今のお話ですと道路整備計画、個別計画に入っていくということなので令和5年度から道路幅員・ルート検討、それが決まった後に関係機関との協議、その後ルート等の地域住民説明会を開催させていただくという流れになると思います。</li> </ul> <p>(ご質問：住民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりました。あまりそのことについては言いません。ただ我々としては短期、中期、長期と言っていたらいつごろから始まっていつごろ終わる予定なのかある程度出してもらった方が理解しやすいと思っています。</li> </ul>
②	<p>(ご質問：住民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日お話を聞いた中で言うと私の理解は、まちづくりの実現に向けて歩み始めたと理解してよろしいんですね。まず長期的には今から始めて20年後ぐらいにはそれぐらいの時間がかかると認識すればいいと思います。今日はいろいろな考え方とかいろいろなソフトやハードがある中で思い切り可能性を広げてお話をされたのだと思います。これから具体的にじゃあどうしていくというお話が煮詰まっていったり、住民との調整も必要だろうし、いろいろな課題がある中で少しずつ具体化されていくのだと思うのでそういう理解でよろしいでしょうか。</li> </ul> <p>(回答：事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はい、その様な理解で結構です。</li> </ul>
③	<p>(ご質問：住民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こちらにいろいろな施策がまとめられているのですが、今からスタートできる施策もあるし、少し時間がかかる施策もあると思うのですが、実際に始めていって、運用の仕方によってはこういう施策が変わったり、方向性が変わったりとかそういう柔軟な運用をされる予定があるのでしょうか。このような施策は業務完了まで続けられるのでしょうか。</li> </ul> <p>(回答：事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の管理を43頁に記載させていただいていますが、今後長期、約20年という話になって来ますと、時代の流れや需要の変化ですとかいろいろ変わってくることもあろうかと思っています。今回の基本計画についても進めながらあらゆる変化に対応できるようにその都度新しい良いものがあれば取り入れていきますし、進めていく中でこれは難しいというものがあれば、それもいろいろ今後話し合う場がありますので、スケジュール感の見直しも含めて変わっていく可能性もあるというご認識でよろしいと思います。</li> </ul>

<p>④</p>	<p>(ご質問：住民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大体計画は分かったのですが、具体的にまちなかふれあいゾーン、トライアルの跡地の話は現在進んでいるのでしょうか。</li> </ul> <p>(回答：事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちなかふれあいゾーン、今の大型商業施設の跡地の関係は、町としますと跡地の活用を考えて現在地権者様と取得に向けた交渉に入っているところなのですが、今回ここについては、教育機関の誘致とさまざまな町の活用を考えて、町の活力を上げられるような施設の誘導も考えていますので、トライアル跡地も含めて反対側の郵便局のところ、まちなかふれあいゾーン全体で考えて進めているところです。</li> </ul> <p>(ご質問：住民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 段々良い方向に進んでいる状態だと。</li> </ul> <p>(回答：事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交渉については今進めているところなので、交渉内容については差し控えさせていただきます。</li> </ul> <p>(ご質問：住民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 景観を含めトライアル跡地や現在郵便局も非常に使いづらいのでそういうところを先にごんごん話を進めていけたらと思います。</li> </ul> <p>(回答：事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅前の郵便局のところも含めて駅近の何か目的地になるところがあればかなり駅北のエリアは発展する可能性を秘めていると思うので、大型商業施設跡地と郵便局のところだけでなく赤枠で囲まれているエリア全体でいろいろと目的地となれる場所についてもぎわいが発展するような施策についても来年度以降皆様と一緒に考えていけるようなやり方で検討する方向で今内部で検討を進めているところです。</li> </ul>
<p>⑤</p>	<p>(ご質問：住民)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今日は一主婦として参加しました。製糸工場に 1,000 人近い女性が働いていた時代から歳月がたち、私のような年をとったものでも駅から帰るとき 8 時、9 時になりますと、誰も通らずとてもこわい思いをしております。それと道の拡幅のことですが、嫁いで 60 年になりますが、その間に一生懸命道を拡げて、そんな中でクランクのところはどうしても危険だからできればまっすぐに国道まで通したいというのは本当に多くの議員さんからお聞きし、私たちも期待しておりました。しかし 60 年たっても依然として道の幅は拡がりません。その間痛ましい子どもの死傷事故なども起きておりました、非常に残念だと思っております。それとこれを拝見しておりますと、本当にこんなふうにはできたらすごい町になるなと思うのですが、何となく絵に描いた餅のような気がして仕方ありません。と申しますのは、やはりここにこういう土地があるから皆さんここをどのように活用したらいいのですかというお話ですと、具体的にあそこだったらこうしたらいいとか、買い物に来た方がこういうものが出来ればいいねと当然考えられますが、どこにどういう土地があつて、道もどのように拡がって何のためにロータリーを広く取つてというようなことも、何かそこへ人を集めるものがなければ、お話を聞いても疑問に思</li> </ul>

	<p>います。女性たちの間ではとにかく駅を降りても寂しいと。いつの間にか本庄駅と神保原駅には駅長さんもいらっしやらない、そして橋上駅にしてもらいたいけれどそれも出来ない。一体何のためにこう幾度も町民の声を聞くのかというような 20 年先 30 年先にシミュレーションするのは大変大事なことですけれども、現実に来ることをまず大事にして、そしてそこに土地があり、道幅のこともお住まいの皆様とお話が決まってどのようにしたらいいかというきちんとした具体的なものをおしゃっていただかないと、先ほどいつからいつまでなのか言っていたかかないと、とおっしゃっていましたが、本当にそんな感じがして仕方ありません。是非一步一步でも結構ですから私たちが理解できる進捗状況をお示しいただきたいと思います。</p> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町としても、安心、安全が一番だと思っております。今は県道には歩道空間も無いですし、クランクのところも曲がって入っていくので見通しが悪く非常に危ないと認識しております。県道ですが、町の中の道路ですので、まちづくりとして来年度から具体的に幅員とルートの検討に入っていきます。今のお話もうかがっているとやはり安心、安全が大事なので進めた方が良く、安心、安全な道路を作るべきだという流れ、皆さんと一緒に作っていくような形が来ています。県の方もまちづくり協議会にメンバーとして入っていますので、情報交換を密にして共有して一刻も早く駅前道路については整備を進めていきたいと考えております。東通り線の方も生活道路として歩道のある道路の整備が出来るように考えていきますので、是非今後ご理解ご協力を賜ればと考えています。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路と同時並行してにぎわいづくりもやっていきます。先ほどのご意見の中の人を集める取組というところですが、計画の中でもお示ししておりますが、小規模店舗の誘導なども町の方でこつこつやっていながら、増やして行ければと思っております。これもすぐ実現できるというのは、できないかもしれませんが、意欲ある人で店を自分で所有してやるのはハードルが高いけれども、短期間にお試しでやりたいという方は結構いらっしやいます。そういう方に町の考えを伝えて、チャレンジショップも考えながらにぎわいを高めていければと考えております。そしてマーケットも引き続き続けてやります。結構イベントの効果はすごく大きくて、町内の方もそうですし、町外の方も興味を持っていただけますし、そういったところから駅北の機運が高まって駅北が気になる町になると大きな流れが来ると思います。引き続き町もしっかりと取り組んでまいりますのでよろしくお願ひします。</li> </ul>
<p>⑥</p>	<p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 先ほども橋上駅の話が出たのですが、40 頁の「⑥駅の機能の改善」ということで、2階建ての半橋上駅の図が出ているのですが、ここまで図が出ていると計画等が具体的にいつごろか出ているのでしょうか。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今の状況としましては、JRと協議を始めているところです。内容は駅舎の整備となりますと、技術的なことが発生してきますので、技術的な協議が主でJRと交渉を進めて</li> </ul>

	<p>いるところ。まだいつ工事が始まる等の具体的な段階ではなく、事前のJRとの話し合いをしています。</p> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補足ですが、今の駅の話ですとここに半橋上化という整備イメージを一例として書かせていただいています。いろいろ駅の改修についてもパターンがあります。それによって事業費も変わります。また、今の自由通路をそのまま使うか等構造的な連携部分も必要になって来ます。今、駅の橋上化についてもJRと協議を始めたところでまだ具体的に何年後に工事を始めるという話は出来ないのですけれども、協議が始まっているということだけ認識していただければと思います。</li> </ul> <p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほどのチャレンジショップの件は非常に良い試みだと思います。こういうのはきっかけで特に若い人が集まってくるようになれば、特にイベントなどやると相当の人出が出るので、こういうチャレンジショップをやれば若い人向けになるのか、ファミリー向けにするのか、まちづくり協議会の中には若い人がいると思うので、その中でどういうお店を出してみるか是非意見を聞いてもらって、こういうお店があれば行きたくなるというような話を是非活用してもらって、神保原駅北にいくとこういうお店があるということで、上里町だけでなくいろいろな人が駅を降りてくれるようなことになれば非常に活性化が進んで良いのではないかと思います。是非やってみてほしいと思います。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見ありがとうございます。</li> </ul>
⑦	<p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私も協議会に出させてもらって感じるのですが、先ほどから話があったように、とにかくこの計画の具体性、みんなの目に訴える面がとても弱い。時間をかけている割に弱いと思っています。例えば今回の説明を見まして、部分的な事でこうやって出ていますけれども、果たしてこの部分的なところを全体でまとめ上げたときにどういう格好が出てくるのか正直見えて来ません。このことは非常に検討したり、町のあり方を考えるときに障害になることだと思います。この間絵図面がありましたが、絵図面の中で町の開発のところのパスを考えてもらったら良いかと思っています。現実の小さい建物を置いていただいて、この区域はこういう事になる、こういうふうにやりますと見て皆が分かるようなことを検討されたら良いと思います。それから、計画についてですが、非常に考え方が漠然としておりまして、例えば駅を中心にしたまちづくりを考えるのか、あるいは駅は従の考え方で地域のことを考える計画になっているのか、その辺のことをはっきりしないといけません。少し言い方がくどくなってしまうのですが、駅を中心にしてやると考えますと、例えば神保原駅に来る車が集まる、車が入って来るということ、非常に大きな前提で考えると、そうすると通勤等で非常に多くの人々が駅を利用すると、そういうことを含めて考えるということになりますと、かなりの面積の駐車場を用意しなくてはならないだろうという考え方も出てくるし、道路の幅もそういうことで決まってくる面があると思います。そうでなくてウォーカーブルのまちをメインでやる場合には、</li> </ul>

ある程度地域の人は入るけど遠くの人が入ることは考えないというような格好の感覚が出てくるのではないかと思います。そのことを単純にただ住民の人に任せて意見を聞いて話しながらやるというのは行政の無責任だと思っています。こういうことについては、まちをこういうふうに作りたい、こういうことでどうだろうかというのがあってしかるべきだと思っています。そうでないとそのことがその通りにならなくても、皆さんにそれを提示しながら、こういうところが駄目だとかこうやってほしいとかこうやるべきだとかの意見を集めるようにしないと、意見の集約はできないと思います。いつまで経っても駅中心で車中心でやっていくのか、ウォーカブルなまちづくりを中心にやっていくのか、その辺の目的すらはっきりしないと、それでパースの写真だけ集めて皆さんで協議してこういうようなことを目標としておりますと。理念としては良いかもしれませんが、パースを含めてもう少し具体的な、討議できるような、皆さんが理解できるような格好にさせていただきたいと思っております。

**(回答：事務局)**

- ・目に見えるまちづくりの形については、町もやって行かなくてはならないと認識しています。来年度にその辺の取組を具体化していきます。今ある駅の北側で出来るまちなかをウォーカブル、居心地が良くて歩きたくなるまちというものを目に見える形でお出ししようと思っています。それを基に道路の拡幅というところもその図に重ねてお示しをするという形で考えていますので、ご意見のありましたパースも含めて検討したいと思っています。
- ・どこを中心にやったら良いと考えているのかというご質問については、国の考えでは、車中心から人中心の空間づくりの転換が示されていまして町も賛同しています。歩いて廻れる楽しめるまちということで考えていまして、テーマが「毎日行きたい、公園のように楽しめるまち」となっています。公園に行きますと遊具等の目的があり、それを利用者の方がめぐっていくわけで、それをまちの中でも再現しようと思っています。そういうものを具体的にお示しできるように取り組んでまいりたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

**(ご質問：住民)**

- ・それは今度の4月ですか。

**(回答：事務局)**

- ・はい、今年の4月からです。

**(ご質問：住民)**

- ・先ほど言ったことの背景ですが、仮の話ですが若い人を含めてディズニーランド等の施設が相当人気があると思います。あれなんかも出来た経緯を考えてみれば明らかに皆の意見を聞いて作ったのではなく、皆の意見をくみ取るような格好で経営者の人が考え出した案だと思っています。それを逆に行政に当てはめて考えれば、ただ民意をと言うのであればよく言えば民主的というかもしれませんが、それだったら行政は何をするのか、まとめ役だけかということになってしまいます。そうでなくて、英知を絞ってこういうまちづくりをしたいと示しながら、皆さんの方からも意見を取り入れながらやっていくの

	<p>が行政だろうと思います。県にしても国にしてもそうだろうと思います。是非ただ丸投げで民意をと言うのではなく、道路の拡幅が民意で決められるはずがありません。よく考えてほしいと思います。</p> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・我々も全てを決めていただこうと考えてはおりません。町が先に案を作って、その中でより良い皆さんの意見を取り入れられるような形、これまでは町が考えたものをお示しして整備に入って行きましたが、その間に町が考えているものに皆様のご意見をうかがえる機会を追加で取り入れるような進め方をしていくという形になります。</li> </ul> <p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今のお話も良く分かります。そのうえで申し上げますが、地域の住民が皆、歳を取っていくわけで、それに対して考えていることが、全然見通しが立たないで5年先10年先20年先だと言われても答えようもないし対応の仕方もないわけです。計画が決まってそれが少し長引くのは皆納得すると思いますが、計画自体は早めていただく必要があるということは重々承知してもらいたいです。計画自体を早めて、見える化して、土地や住居についていろいろ話せるようなことをやっていただきたい。5年も10年も待てません。意見を聞くのは良いですが、皆時間を背負っているわけですから、是非一つ考えてもらいたいです。民意を聞くというのは役所がただ時間を引き延ばしているように思えてならないときがあります。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町としてもスピードアップするような方策も考えていきたいと思っています。</li> </ul>
⑧	<p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20年先ということで遠大な大構想だと思います。それで順番にどうやっていくという計画があるかと思います。ですが、それについての予算はどう考えていらっしゃるのかお聞かせください。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まず今回の基本計画はこれで全体像を描きます。それで今後個別に、道路の話で言うと道路等の計画を進めていくのですけれども、道路の幅員で言うと規模が決まってないので言えないところがあります。施工費自体も変動があります。あくまで今回はこういう方針で駅北のまちづくりは全体で進めて行きますと全体図を描いているので、個別の計画を煮詰めていく中で、もちろん事業費については、町の財政的なものがありますので、国の補助金等も活用できるような仕組みも取り入れることを考えております。</li> </ul> <p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今の町長が議員さんのときに、駅の橋上化について前関根町長に質問しています。返答では予算がないので今のところ見送りとおっしゃっています。今回計画が出てきましたが、何が主で何をどうしたいか、そのために費用がこれだけかかり、何年計画であればまず主な計画を進める方向性は無いのでしょうか。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主と言いますか、今後の実現に向けた取組を書いておりますが、この中でもまず安全・</li> </ul>

安心な取組に資するような取組は優先して取り組むべきと考えています。

**(ご質問：住民)**

- ・予算がそれについてくるのですか。補助金を使うとかも数値として出てきていません。県がやると言っている構想もさいたま市とか川口市とか県南の一部大型市だけです。ましてや県北の3万人程度の住民がどう暮らそうが大野知事は考えていません。そうなってくるとどこからどれだけのものを獲得してくるかという気合がないと今の構想は実現しないです。20年後はあなた方もいないです。どうして断念したとか、どうして成功したとか結果を我々の相続人に報告してください。私は成功すると思いません。そういう意見も聞きながら予算はこれぐらいのものを考えているとか、県土整備事務所に聞いてみたらどれ位の工数か分かります。何百億になります。そういうものを踏まえただうえでこういうふうにして何をしようと、負の遺産のように言っていますが負ではありません。今まで生活をしてきた先人たちがいらっしやるんです。その上で今の3万になっているわけですからそういうことを踏まえただうえで、どういうふうにくづくりをして増やして行って、構想に伴って県北の神保原が一大都市のようなものになってほしい。でも参議院選挙の投票率でも上里町は寄居の次に低い。そういうところに議員さんが来てお願いしますというのも1回で本当にここの住民の事を考えているか、そういう人たちを仲間に入れて予算を分捕るぐらいの気持ちでやらないと、どんなにいい構想でも神保原単独では出来ません。だから基本計画が大事なはずで。県土の所長さんも計画をしっかり立てなさいと言っていた。そのうえで予算をつけてどうしようか真剣に考えて下さい。結果的にお金がないから断念ということにならないように何かしら1歩進めてください。行政が主導してやってください。

**(ご質問：住民)**

- ・私たちは女性団体として、毎回議会の傍聴に行っています。この前の傍聴で議員さんが県に関していくつか質問し、町長は今度の3月議会である程度きちんとした形をお示するという答弁があり、期待しております。裏切らないでいただきたいと思います。
- ・大野知事を擁護するわけではありませんが、200人近い女性で大野知事を困む会を年間2、3回行っています。身近で細かい話をいろいろしていただきますが、埼玉県津々浦々に心を砕いておられます。どんな小さな町でもそこに必要とすること、今必要であることをやっていきたいと常々おっしゃっていますので希望を持っております。全県下のどんな小さな町でも出来ることは力を出すと都度おっしゃっていますので、今の知事を信頼しそしてこの町に良い影響が出ますようお願いしております。3月議会も傍聴させていただきますので町長がどのようなお答えをくださるか、とても期待しております。

**(回答：事務局)**

- ・町づくりに対する本気度についてのご質問がございました。まちづくり推進課は昨年4月から立ち上がりました。これは駅の北側を本気でやっていく姿勢の一つです。そしてこの計画が出来ました。それと私は町の職員ですが、課長は県から町に来ています。それも町がこの事業を本気でやるから県の人に来てほしいという町の気持ちを県に伝えて昨年から来ています。これも町の本気度の姿勢です。それを受けて県も町が本気でやる

⑨

	<p>のであれば町に職員を派遣しようと、県と町はそういった関係ができています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県の道路拡幅の予算の関係ですが、やはり町の機運が高まるということが重要だという回答や意見をもらっています。そのためにもやはり行政だけが腕を振るっても、県の方もなかなか付けてくれません。県でも県道である駅前通りを拡幅する事業が沢山ありますが、その中でにぎわいが失われているというのを県でも受け止めています。それでは良くないからそうならないように上里町はまちづくりとセットで県道を拡げていく考えで行きましょうということになっています。今の状況は構想と計画が成り、まちづくり協議会が立ち上がりました。いろいろ町民の意見を聞くということでワークショップをやり、駅前マーケットもやって成功に終わりました。そういうところを見て県は高く評価してくれています。それなので、全体スケジュールをお示ししていますが、今は見えないかもしれませんが、道路拡幅の都市計画決定は行政でとても重要な手続きです。これを行うことによって、以前は都市計画決定をしてからなかなか事業化できないことがありましたが、県も昔とは違って今回の都市計画決定は事業化に向けた都市計画決定と考えてくれていると思いますので、まずこのステップをしっかり、ここまでのプロセスをしっかりやっていくことによって、事業化も早くなるという認識をしていますので、是非住民の方も機運が高まっているというシグナルを発信して県に届けば事業化もどんどん早くなっていきますので、地域と行政と民間、特に民間はとても貴重なアイデアを出してくれます。行政にはノウハウのないところを補ってくれます。そういった民間の考えも取り入れながらみんなで進めていくというのが大事だと考えておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。</li> </ul>
<p>⑩</p>	<p><b>(ご質問：住民)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の中にも少しあったのですが、旧トライアルの敷地について、用地取得の交渉されているかがっていたのですが、トライアルの敷地の中に古いかなり大きい建物が建っていて、私は仕事柄あれを見ると、新耐震の基準に合致していないと思うので、町としてはあの建物を解体するのか、再利用するのか、再利用するとなると耐震補強をやる必要があり、解体するにしても耐震補強するにしても莫大な費用がかかります。まだそこまで考えが行ってないのかもしれませんが、どちらをお選びになるおつもりでしょうか。耐震補強して再利用なさるおつもりがあれば、あそこに店舗などを誘導する手段などもあるかと思います。それから用地取得や建物の補修なり解体に向けて町の基金や税収で賄えるものなのか気になりました。</li> </ul> <p><b>(回答：事務局)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、町としては教育機関の誘致、学校の誘致を考えております。また今、ご提案いただきましたけれども、あそこに限らず空き店舗等の活用方法についてもいろいろお持ちのアイデアを提案していただけると町も施策に反映させていただくことができますので、今後ご提案いただけるとありがたいです。</li> </ul>